

びわ湖 管理情報トピックス

びわ湖の水位はどこで測るのですか。

びわこくん 琵琶湖の水位の測り方は、時代を追って変わっており測定場所の変遷を追ってみました。 びわ湖創館 かんちょう

大溝水位観測所



琵琶湖の水位は、現在、片山、彦根、大溝、堅田、三保ヶ崎の5箇所の水位観測所に設置された水位計の測定値の平均値としています。

堅田水位観測所

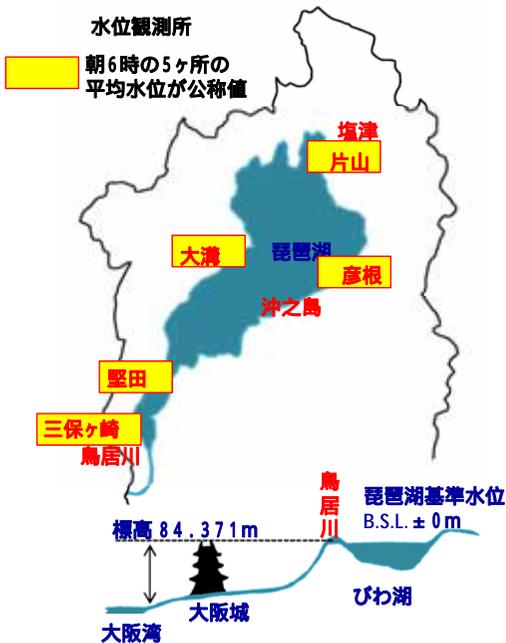


かつては、塩津、片山、彦根、大溝、沖之島、堅田、三保ヶ崎、鳥居川の水位観測所に設置された水位計の測定値のうち、鳥居川の水位を琵琶湖の水位としていましたが、琵琶湖全体の水面は水平ではなく、波や風による吹き寄せ、セイシュと呼ばれる湖面の振動などにより一定ではないため、現在は5箇所の平均値としています。

また、鳥居川水位観測所は、明治7年に設置されており、鳥居川水位観測所の零点の高さを「琵琶湖基準水位(B.S.L.±0m)」としています。

この高さは標高84.371mであり、大阪城の天守閣の高さとほぼ同じです。

琵琶湖の水位と水位観測所



ストップ！不法投棄

琵琶湖周辺では不法投棄があとを絶ちません。生態系への悪影響や水質悪化を防ぎ琵琶湖の豊かな自然を守りましょう。

！厳しい罰則！

【懲役】5年以下 【罰金】法人：最大3億円 個人：最大1千万円

不法投棄は
犯罪です！

ゴミや産業廃棄物を投棄している現場を見かけたら警察又は下記にご連絡ください。

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
TEL 077-574-0680



びわこつみしん

琵琶湖の管理情報や地域情報を紹介する情報誌です
発行 独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
2019年 秋号 (通巻第33号)
びわこくん

歴史と文化の香り漂う「守山市」

京阪神エリアのベッドタウンとして活気づく守山市は、歴史や自然、恵まれた住環境や便利な都市機能など、多彩な魅力を持った街です。中でも本誌イチ押しのスポットを紹介します。

琵琶湖大橋



琵琶湖を初めて横断し、湖の東と西を直結させた有料橋です。昭和39年9月に開通しました。琵琶湖でもっとも狭い部分である大津市の堅田と守山市の今浜を結び、この橋を境に琵琶湖は北湖と南湖に分かれます。長さ1350m・最大の高さ26.3mの鋼鉄製です。アーチ型の白い橋は、湖岸のアクセントです。

また、大津市から守山市へ向かう、追い越し車線の610m区間には「メロディーロード」が設置されており、法定速度の60キロで走行すると「琵琶湖周航の歌」の旋律を聞くことができます。

守山宿



中山道は、徳川幕府が制定した五街道の一つで、江戸板橋宿を第一宿として、武蔵・上野・信濃・美濃の各宿を経て近江国守山宿まで六十七宿が定められました。守山は、東下りの第一番目の宿として「京夜守山泊まり」で旅人に知られていました。江戸時代から続く街道筋の町屋を利用した中山道街道文化交流館があり、街道や宿場の情報を発信するとともに、さまざまな人々の交流の場として利用されています。

勝部の火祭り



毎年1月の第2土曜日に勝部神社で行われます。県を代表する勇壮な火祭りとして有名で、県の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択無形民俗文化財）に指定されています。火が天まで立ち上るのよう夜を焦がし燃えさかる様子は、見る者を圧倒し、若者たちが鐘や鼓を打ちながら無病息災を祈願して「ごよ」「ひょうよ」と大きな掛け声をかけながら乱舞する勇壮な火の祭典となります。



琵琶湖沿岸10市の展示館探訪

こんなピワイチもあり？
いろいろな展示館をめぐって琵琶湖一周

あり

①琵琶湖周航の歌資料館【高島市】

「われは湖の子〜」で知られる琵琶湖周航の歌に関する資料を展示しています。フィックス艇と呼ばれる競漕艇の模型や歌詞や曲にまつわるエピソードが分かります。さまざまな歌手が唄う周航の歌が気軽に聞けるコーナーが人気です。また館には歌に関連するおみやげを揃えています。

場所：高島市今津町中沼1-5-7
電話：0740-22-2108



②水のめぐみ館 アクア琵琶【大津市】

琵琶湖の水を治めるための先人の努力と水利利用の歴史、現代の治水・利水事業である琵琶湖総合開発について理解を深める映像ホールや瀬田川洗堰の仕組みがゲームでわかるコーナー、豪雨体験ができる雨体験室など楽しみながら琵琶湖の水利利用の歴史を学ぶことができます。

場所：大津市黒津4-2-2
電話：077-546-7348



番外 琵琶湖展示ホール【琵琶湖開発総合管理所内】

琵琶湖開発総合管理所内にあった琵琶湖展示ホールは、琵琶湖開発20年の成果をわかり易く紹介しながら琵琶湖の豊かさや水の大切さをお伝えしてきましたが諸般の事情により平成22年に廃館いたしました。



③草津宿街道交流館【草津市】

江戸時代、東海道と中山道が分岐・合流する宿場として栄えた草津宿。草津宿街道交流館は、その中ほどに建つ歴史資料館です。

江戸時代の旅と街道を中心に、展示と体験を通して草津の歴史・文化を紹介しています。

場所：草津市草津3-10-4
電話：077-567-0030



④大庄屋諏訪家屋敷【守山市】

江戸時代の庄屋屋敷として古い歴史を持つ建造物です。悠々たる構えの主屋、書院のほかには茶室、庭園なども備えられ、屋敷に伝わる古文書などが展示されています。市指定文化財。平成30年には日本遺産に追加認定されました。

場所：守山市赤野井町171-1
電話：077-516-8160



⑥安土城考古博物館【近江八幡市】

「安土城考古」の名のとおり安土城と織田信長にまつわる資料や滋賀県内の古代遺跡の出土品などを常設展示しているほか、特別展や企画展も開催されています。また、水資源機構が湖岸堤等の工事に先立ち、昭和48年から約20年かけて発掘調査した多数の出土品も収蔵されています。

場所：近江八幡市安土町下豊浦6678
電話：0748-46-2424



⑤野洲川田園空間博物館【野洲市】

建物の中に展示する従来型の博物館とは異なり、守山市と野洲市の田園地域に点在する自然や歴史、文化など有形・無形の地域資源を展示物として見立てた、「屋根のない広い博物館＝田園空間博物館」です。

場所：野洲市堤2726
電話：077-584-3321



⑩西野水道(近江青の洞門)【長浜市】

長浜市にある、琵琶湖へ向かって貫かれている高さ約2m、幅約1.5m、長さ約250mの排水用の岩穴です。今から170年前、たびたび洪水に見舞われていた西野地区を、洪水から守るために、充滿寺の第11世・恵莊上人の発起により行われた土木事業です。能登、伊勢から石工を招き、実に6年の歳月と1275両をかけてノミだけで掘り抜かれた手掘りの岩穴です。この水路を通ると、人間の力と意思の強さを感じることができます。

場所：長浜市高月町西野
電話：0749-82-5909(長浜観光協会)



⑨米原市琵琶湖干拓資料館【米原市】

昭和24年に完成した入江内湖干拓事業で発掘された入江内湖遺跡の出土品の他、大中の湖干拓工事で見つかった遺物などを展示、保管し、琵琶湖の干拓の歴史を紹介するために昭和54年に設立されました。

場所：米原市入江522-3(入江干拓土地改良区内)
電話：0749-52-0762



⑧俳遊館【彦根市】

江戸時代、松尾芭蕉をはじめ、芭蕉の直弟子である森川許六などと縁の深い彦根には数多くの句碑が残されています。俳遊館では句碑をはじめ俳句にまつわる展示を行っています。大正時代の信用金庫を利用したレトロな外観も見所。彦根ボランティアガイドの活動拠点でもあります。

場所：彦根市本町1-3-24
電話：0749-22-6849



⑦木地師資料館【東近江市】

鈴鹿の山深い小椋の溪谷は、木地師の発祥の地として知られています。資料館ではろくろを使った全国の木地製品や氏子駄帳(うじこかりちょう)、往来手形などの古文書類の数々が展示されています。

※木地師…ろくろで木を削り、椀や盆などの木製品を作る職人

場所：東近江市蛭谷町176
電話：080-8306-6470(要事前予約)



琵琶湖の明日を見つめて

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

〒520-0243 滋賀県大津市堅田2丁目1-10
TEL.077-574-0680 FAX.077-574-1739

湖北管理所 〒521-0011 滋賀県米原市中多良1-2
TEL.0749-52-5160

湖西管理所 〒520-1623 滋賀県高島市今津町住吉1-3-4
TEL.0740-22-1500

湖南管理所 〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091-58
TEL.077-568-4102

<http://www.water.go.jp/kansai/biwako/>

琵琶湖管理

検索



びわこくん